

陳 情 文 書 表

(教育委員会)

受 理 番 号	2 6 1 1	受 理 年 月 日	令 和 6 年 11 月 21 日
件 名	竹の里小学校跡地の活用		
要 旨	<p>2025年4月をもって京都市立竹の里小学校は、半世紀近くの歴史を終え、廃校になることが決まっている。</p> <p>そこで本会は、京都市立竹の里小学校が竹の里地域住民の防災拠点の避難所としての役割を終えるのではなく、今後も竹の里地域住民の防災拠点の避難所としての役割を担うことを求める。</p> <p>とりわけ、半世紀近く地域住民の居場所として、地震等の災害時には避難所としての役割を担い、防災訓練を通して地域住民の啓発を継続し、地域住民の交流・親睦を図ってきた。避難所がなくなることは地域住民の災害時の対応に支障を来す。</p> <p>とりわけ、京都市立竹の里小学校は多くの卒業生を輩出してきた。また、学校行事など半世紀近くのアーカイブが保存されている。これを残すことは卒業生やPTA事業等に関わった方々の切実な思いに応えるものではないか。</p> <p>については、京都市立竹の里小学校跡地について、子供たちや地域住民の拠点としての役割を残し継続して活用することを願う。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	文教はぐくみ委員会		